

平成16年11月22日

平成16年産米の政府買入方法について

16年産米の政府買入については、以下の方法により実行することとする。
なお、入札実施の初年度でもあり、円滑な買入を図る観点から、必要がある場合に見直しを行うものとする。

1 入札回数と入札時期

入札回数は数回に分けて、第1回入札を年内に行い、17年6月までの間で実施することを基本。

2 入札対象銘柄

(1) 米穀価格形成センターの基本取引上場銘柄（以下「センター上場銘柄」）を基本。センター上場銘柄のない県及びセンター上場銘柄の買入予定数量が少ない県を対象に、銘柄を指定しない入札を一部数量につき実施（産地品種銘柄であることが条件）。

(2) センター上場銘柄を対象とした入札の銘柄別買入予定数量は、16年産米の出回（検査実績）数量比を基本（8割）に、過去の県別政府買入実績数量（15年産政府買入基礎数量の当初数量）比も要素（2割）として算定。

なお、この入札の実行に当たっては、実際の銘柄毎の需給状況を踏まえた買入が行われるよう、買入予定数量に対し非契約残数量がある銘柄は、当該残数量を他銘柄の買入予定数量に順次振り替えて次回入札を実施。

(3) センター上場銘柄のない県を対象とする「銘柄を指定しない入札」の県別買入予定数量は、買入総数量に過去の対象県の県別政府買入実績数量（該当県の15年産政府買入基礎数量の当初数量）シェアの2/3を乗じて算定。これにより算出された数量より、センター上場銘柄の買入予定数量が少ない県にあっては、その差の数量分について銘柄を指定しない入札も実施。

なお、銘柄を指定しない入札において、買入予定数量に対し非契約残数量がある場合は、当該残数量をセンター上場銘柄を対象とした入札の買入予定数量に順次振替え。

(4) 銘柄毎及び県毎の買入予定数量は100トン単位で設定。

3 入札実施単位

センター上場銘柄の入札は産地品種銘柄毎。銘柄を指定しない入札は県毎。

4 入札条件

(1) 買入等級は、入札実施単位毎の等級別検査実績数量を考慮して入札実施単位毎に決定。

(2) 入札単位毎の最低申込数量は100トン。

5 応札・落札方法

応札者は単価と数量で申し込み、落札は複数落札制で実施。

6 入札予定価格（非公表）

米穀価格形成センターの指標価格を基準に、政府買入には必要のない経費を差し引いた、市場実勢を踏まえた価格を設定。

7 その他

それぞれの入札において、全量落札されなかった銘柄等の残数量を対象に、見積書の提出による随意契約を実施（入札において応札はあるが全量不落札の場合は、再度入札を実施した後残数量があるときに随意契約を実施）。

16年産米政府買入数量の配分の考え方

16年産センター上場銘柄を対象とした入札
(銘柄毎の入札)

銘柄を指定しない入札
(上場銘柄のない県等毎の入札)

政府買入総数量

銘柄A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	a県	b	c
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---

銘柄別買入予定数量の算定式 (算出数量は100トン単位)

センター上場銘柄買入数量合計 × (銘柄別出回数量比 × 80 / 100 + 過去の県別買入実績数量比 × 20 / 100)

17年4月以降に実施する入札の直近の16年産銘柄別検査実績数量
(16年以内に開始する入札の銘柄別数量は、上記に基づき算定される
銘柄別数量の内数として提示することとし、直近の16年産銘柄別
検査実績数量を算定基礎とする。)

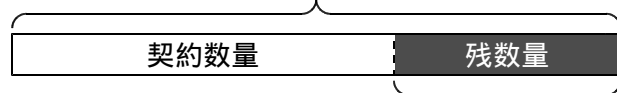
15年産政府買入基礎数量の当初県別数量
11、14年産平均政府買入実績：80%
13~15RY平均政府米販売実績：15%
15年度生産調整面積：5%

銘柄別数量の振替方法の一例

- 入札・随意契約による買入れを実施した結果

当初銘柄別提示数量

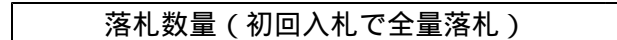
銘柄A



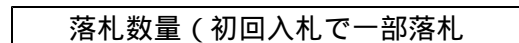
次回入札の買入予定提示数量へ組入れ

- 振替先銘柄の例 (初回入札の落札数量比を勘案して配分し、次回入札を実施)

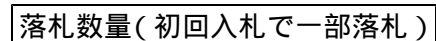
銘柄B



銘柄C



銘柄D



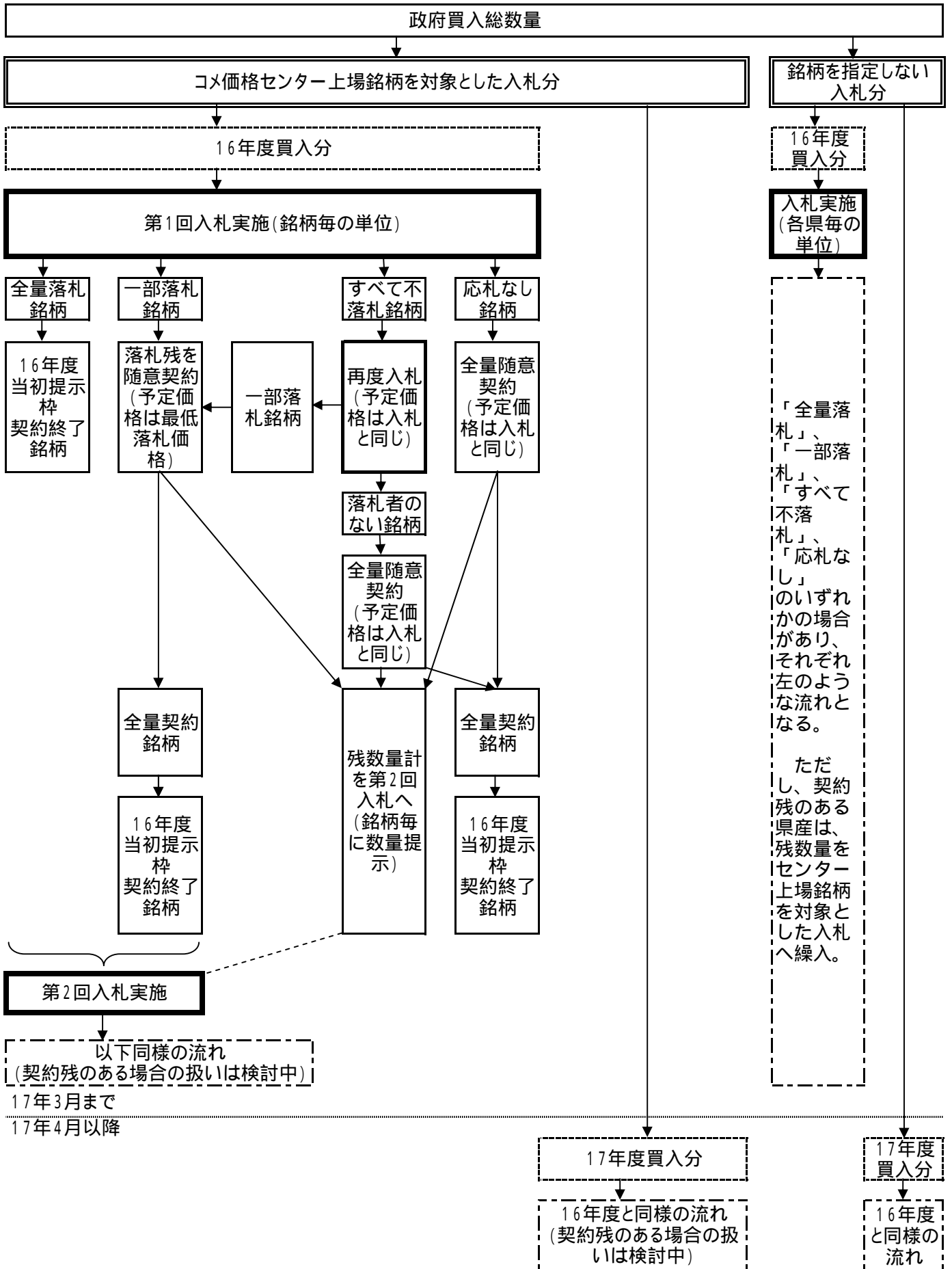
県別数量の配分算定式 (算出数量は100トン単位)

買入総数量 × (過去の県別買入実績数量シェア × 2 / 3)

15年産政府買入基礎数量の当初県別数量

ただし、センター上場銘柄のある県において、
センター上場銘柄買入予定数量
買入総数量 × (過去の県別買入実績数量シェア × 2 / 3)
の場合、当該県においてセンター上場銘柄対象の入札の
ほかに、銘柄を指定しない入札を次の算出数量分実施。
買入総数量 × (過去の県別買入実績数量シェア × 2 / 3)
- センター上場銘柄買入予定数量

16年産米の政府買入れの具体的な流れの例



17年6月までに実施することを基本。